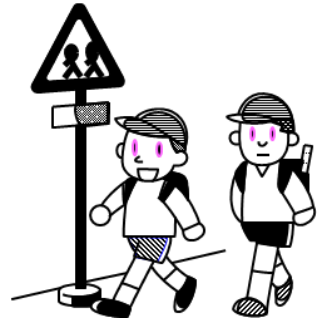


令和8年度 宮内っ子のやくそく



1 学校の行き帰りについて

- (1) 朝7時30分から8時までに学校に来ましょう。
- (2) 帰りの会が終わったら、すぐに帰りましょう。
- (3) 学校の行き帰りには、必ず帽子(赤・1年生黄)をかぶりましょう。
- (4) 歩道のないところでは、右側通行、一列になりましょう。
- (5) よく確認してから横断歩道を渡りましょう。止まった車にお礼をしましょう。
- (6) 決められた通学路以外を通ってはいけません。

2 服装や身なりについて

(1) 標準服について

- ① 男女とも上着は標準服を着用します。中は、男子は白シャツ、女子は白ブラウスです。
※ ポロシャツ系のもの(男女兼用・白、冬場は長袖)でもよいです。
※ 暑い日(気温が高い日)は、上着を脱いでも構いません。
- ② 登下校時に着用し、校内では体育服で過ごしてもよいです。
- ③ 体育服の下は、袖から出ない肌着を着用します。
※ 寒い時期の体育活動は、トレーナー、長ズボンでもよいです。
- ④ 靴は、運動に適したもの(運動靴)を履きます。色は自由です。ただし、余計な機能や装飾がないものとす。
る。(電飾、厚底、キャラクターもの、ハイカット等の施された靴は使用しない。)
靴下の色は、白・黒・紺・グレーの単色とします。(ワンポイント可)
- ⑤ ネームは、一番上に着ている標準服に付けます。
- ⑥ 学習や給食の時に妨げとなるため、肩を超える長い髪や前髪は、ヘアピンで留めたり、まとめたりします。
- ⑦ ヘアピンその他、身に付ける物の色は黒・紺・茶系で華美にならないようにしましょう。

(2) 冬場の服装について

- ① 衣替えについて(ただし気候を考慮します)
 - ・ 冬場の準備期間(10/1~10/31) ・ 夏場の準備期間(5/1~5/31)
- ② 寒い日は、登下校時に防寒具を着用してもよいです。
(防寒具:手袋・マフラー・ネックウォーマー、長ズボン)
また、標準服の上からジャンパーやウインドブレーカーなどを羽織ってもよいです。教室に入ったら脱ぎます。フード付きでも構いませんが、安全上かぶらないようにしましょう。教室での保管を考えて、丈の長いものや分厚いものは避けてください。
- ③ 標準服の下にベスト、セーターまたはトレーナーを着用してもよいです。
※ ベスト、セーター、トレーナーの色は、白・黒・紺・茶・グレー系のワンポイントまでとし、上着から出ないようにする。
- ④ 学習活動、外遊び、昼休み、掃除等は、トレーナー、長ズボンで活動してもよいです。

(3) 冬季健康管理上の服装等については、次のとおりです。

① 長ズボンの着用

- ・ 黒・紺・グレーなどの標準服に近い色味で、ジャージやスウェット等、動きやすいものを着用(体育時にも使用できるように。)します。
- ・ 着用するときは、届け出は必要ありません。気温や体調に合わせて着用してください。

② 使い捨てカイロの使用

- ・ 体調不良時等に持ってきてもかまいません。届け出は必要ありません。
- ・ ポケットからカイロを出して遊びません。また、友だちには貸しません。
- ・ 名前を必ず書いて、落とし物がないようにしてください。
- ・ 学校には捨てません。必ず家に持ち帰って処分してください。

③ はらまきの着用

- ・ 腹痛のときや冷え性の人は、はらまきをしなくてもかまいません。

④ リップクリーム・ハンドクリームの使用

- ・ 無着色・無香料のものは持ってきてもよいですが、担任へ届けてください。

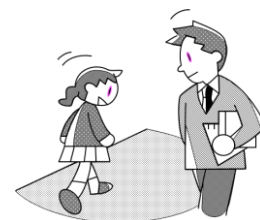
- ・ 休み時間に塗ります。授業中には使いません。

⑤ 座布団

- ・ 紐やゴム付きで椅子に合わせたサイズのものを持ってきてよいです。

3 学校の中での過ごし方について

- (1) 時と場を考えた行動をとりましょう。
- (2) 挨拶や返事をしっかりし、友達を呼びすてしないように、正しい言葉遣いをしましょう。
- (3) 教室内では静かに過ごし、学校の廊下や階段は右側を静かに歩きましょう。



4 持ち物について

- (1) 学校の勉強に必要な物を持ってきません。(携帯電話やゲーム機等)
- (2) 校内にお菓子などを持ち込んで、食べません。スポーツ少年団等でも禁止です。
- (3) 自分の持ち物に名前を書きましょう。
- (4) 忘れ物をしても家に帰らないようにしましょう。(学校の電話使用もできません。)忘れ物をした時は、担任の先生に自分から伝えましょう。
- (5) 勉強道具の貸し借りはしないようにしましょう。
- (6) シャープペンシルの使用は禁止です。
- (7) ランドセル等に付けるキーホルダーは、お守り等の大きくない物を1つだけとします。

5 学校の外での過ごし方について

- (1) 自転車は、1・2年生は家の周り、3・4年生は自分の地域、5・6年生は校区内で乗るようにしましょう。 ※ 自転車に乗る時は、必ずヘルメットをかぶりましょう。
- (2) ゲームやカード、お金等をあげたり、貸したりしません。
- (3) 必要のないお金を持ち歩いたり、用事のない時にお店に出入りしたりするのはやめましょう。(商業施設に子供だけで行きません。)
- (4) 出掛けるときは、防犯ブザーを持ち、子供だけで校区の外へ出掛けないようにしましょう。
- (5) エアガン、レーザーポインターで遊びません。
- (6) ゲームコーナー、ボーリング場、カラオケボックス等は、自分の親と一緒にの時しか入ってはいけません。ゲームセンターは、自分の親と一緒にでも入ってはいけません。
- (7) 用水路、線路等、危険な所には立ち入りません。
- (8) 道路や人の家の塀の落書き、人の家の花や作物を荒らす等、迷惑なことは絶対にしません。
- (9) 親または、責任が持てる大人の人が留守の時には、家に友達を入れません
- (10) 子供だけで火を使ったり、火遊びをしたり、絶対にしません。
- (11) SNSやネットゲームには、保護者の管理の下、適切に扱います。

6 不審者の対策について

- (1) 放課後はすぐに下校し、知らない人の誘いには乗らないようにしましょう。(下校時刻を守りましょう)
- (2) 周りに人がいない所では、できるだけ遊ばないようにしましょう。
- (3) 家に帰る時刻を守りましょう。夏休み中は夕方6時のサイレンの音を聞いたら、6・7・9月は夕方6時まで、春休み中は夕方5時30分までに、それ以外は夕方5時までに家へ帰ります。
(※単人地区のサイレンは、夏休み中は夕方6時に、それ以外の時期は夕方5時に鳴ります。)
- (4) 不審人物から声を掛けられ身の危険を感じたら、大きな声で助けを求めて、近くの家等に駆け込みましょう。その時は、警察にすぐ連絡しましょう。
- (5) 不審な電話があったら、まず単人交番(42-2251)、次に宮内小学校(42-0024)に知らせましょう。電話番号を尋ねる電話がかかってきても、友達の住所や電話番号は絶対に教えないようにしましょう。
- (6) 外出の際は、防犯ブザーを持って出掛けましょう。



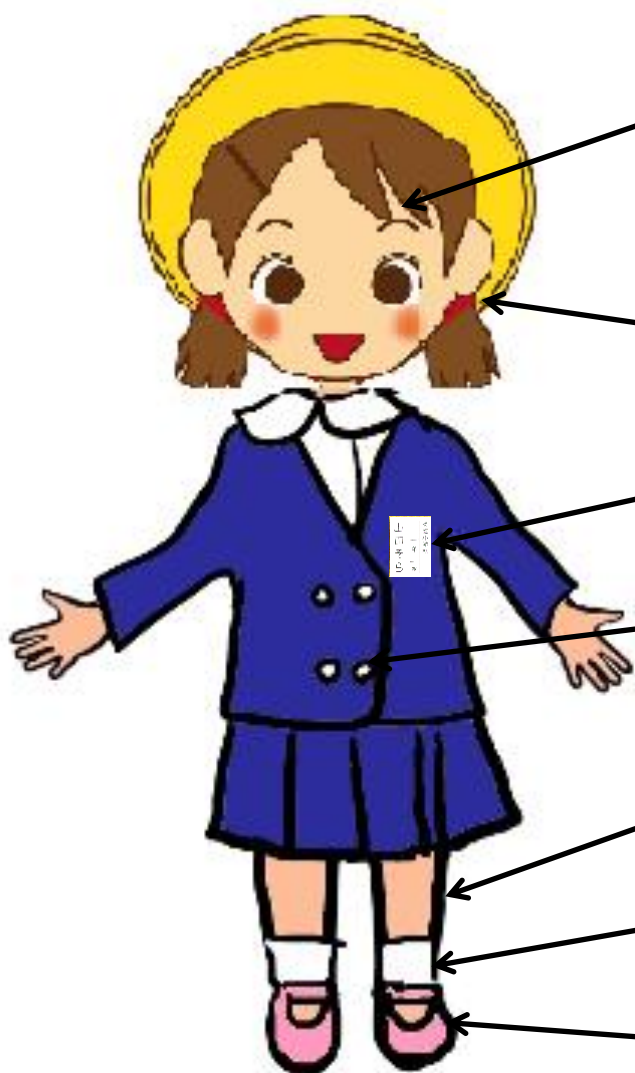
令和8年度 児童の服装について

【標準服の原則】

- 原則として、登下校時は標準服を着用する。
- 標準服は、白シャツ、白ブラウス。ポロシャツ系のもの(男女兼用・白、冬場は長袖)でもよい。
衛生上の問題から、中には必ず下着を着ける。

【冬場(寒い時期)の服装】

- 時期:10月~5月まで。(準備期間 5/1~5/31, 10/1~10/31 も含む)衣替えの時期は、気候による考慮もある。
- 標準服の下にベスト、セーターまたは、トレーナーを着用してもよい。
※ ベスト、セーターまたはトレーナーの色は白・黒・紺・茶、グレーを基調としたものとし、ワンポイント(校章を目安)までとする。安全上フード付きのトレーナーは不可とする。
- 登下校時に防寒具(手袋、マフラー、ネックウォーマー、長ズボン)を着用してもよい。
※ ネックウォーマーでは、口や耳を隠さない。
また、標準服の上からジャンパーやウインドブレーカーなどを羽織ってもよい。教室に入ったら脱ぐ。フード付きでも構わないが、安全上かぶらないようにする。教室での保管を考えて、丈の長いものや分厚いものは避ける。
- 体育服の下は袖から出ない肌着を着用する。長袖のTシャツやインナー等の上に体育服を着用しない。
※ 体育活動時は、トレーナー・長ズボンでもよい。
- 学習活動、外遊び、昼休み、掃除等は、トレーナー、長ズボンで活動してもよい。



- 華やかな髪型、行き過ぎた髪型(周りから指摘される髪型)、付け毛等をしない。
- 前髪は、衛生上のことを考えて目にはかかかからないように切る。(男の子も含む)
- 長い場合は、ピンでとめる。
(ピンの色は黒、紺、茶系の色)

- 髪が長い(肩を越える)場合は、髪を編んだり、ゴムで留めたりする。色は黒、紺、茶系の色にし、派手なものには付けない。
(シュシュ・飾り物、カチューシャは禁止)

- 上着にネーム(記名のあるもの)を付ける。
(学年、学級も明記する)

- ボタンは必ず留める。取れていたら早急に付ける。

- 寒い時期は、タイツ、スパッツは着用してもよい。

- 靴下は、くるぶし以上でひざ下までの長さとする。色は白・黒・紺・グレーの単色とする。(ワンポイント可)

- 靴は、運動に適したもの(運動靴)を履きます。色は自由です。ただし、余計な機能や装飾がないものとする。(電飾、厚底、キャラクターもの、ハイカット等の施された靴は使用しない。)

冬季における健康管理上の服装等について

学校では1年を通して、感染症を予防するために、室内の換気を十分に行っています。その上で、冬季は学習時の寒さ対策として暖房をつけ、加湿も行いますが、場所によっては寒さを感じるかもしれません。そこで、今年度も、常時換気をする上での健康管理として、長ズボンを着用してもかまいません。その他、冬季における健康管理上の服装等について、学校で共通理解したことについてお知らせします。

1 長ズボンの着用

- ・ 黒・紺・グレーなどの標準服に近い色味で、ジャージやスウェット等、動きやすいものを着用してください。(体育時にも使用できるように。)
- ・ 着用するときは、届け出は必要ありません。気温や体調に合わせて着用してください。

2 使い捨てカイロの使用

- ・ 体調不良時等に持ってきててもかまいません。届け出は必要ありません。
- ・ ポケットから出して、カイロで遊びません。また、友だちには貸しません。
- ・ 名前を必ず書いて、落とし物がないようにしてください。
- ・ 学校には捨てません。必ず家に持ち帰って処分してください。

3 はらまきの着用

- ・ 腹痛のときや冷え性の人は、はらまきをしてもかまいません。

4 リップクリーム・ハンドクリームの使用

- ・ 無着色・無香料のものは持ってきててもよいですが、担任へ届けてください。
- ・ 休み時間に塗ります。授業中には塗らないようにします。

5 座布団

- ・ 紐やゴム付きで椅子に合わせたサイズのものを持ってきててもよいです。

6 登下校時の防寒具

- ・ 寒い日は、登下校時に防寒具を着用してもよいです。

(防寒具;手袋・マフラー・ネックウォーマー・長ズボン)

また、標準服の上からジャンパーやウインドブレーカーなどを羽織ってもよいです。教室に入ったら脱ぎます。フード付きでも構いませんが、安全上かぶらないようにしましょう。教室での保管を考えて、丈の長いものや分厚いものは避けてください。

- ・ 標準服の下にベスト、セーターまたはトレーナーを着用してもよいです。

※ ベスト、セーター、トレーナーの色は、白・黒・紺・茶・グレー系のワンポイントまでとし、上着から出ないようにします。